

Hamamatsu JC Wave 2008 Vol.1

JCI TM

～JAYCEEの魅力が「最高セ日本」へ導く～

【はままつJCウェーブ】 平成20年5月発行 発行／〒432-8036 浜松市中区東伊場1-3-1 グランドホテル浜松内 社団法人 浜松青年会議所 Tel.053-454-6721 Fax.053-455-3563 E-mail:room@hamamatsujc.jp URL http://www.hamamatsujc.jp

社団法人 日本青年会議所
第57回 全国会員大会 浜松大会

2008 10.9(木)～12(日)

<http://www08.jaycee.or.jp/2008/57hamamatsu> 第57回全国会員大会浜松大会 検索

主催：(社)日本青年会議所 主管：(社)浜松青年会議所

副主管：(社)下田青年会議所・(社)伊東青年会議所・(社)熱海青年会議所・(社)御殿場青年会議所・(社)裾野青年会議所・(社)三島青年会議所
 (社)沼津青年会議所・中伊豆青年会議所・(社)富士青年会議所・(社)富士宮青年会議所・(社)静岡青年会議所・(社)焼津青年会議所
 (社)藤枝青年会議所・桟南青年会議所・(社)島田青年会議所・掛川青年会議所・(社)袋井青年会議所・(社)磐田青年会議所
 (社)天竜青年会議所・(社)浜北青年会議所・(社)浜名湖青年会議所・(社)豊橋青年会議所・(社)飯田青年会議所

編集後記
 Editor's note

お待たせいたしました。2008年度 JC WAVE 第1号発行です。今号は、「2008 はままつ少年の船」の事業報告を中心に、麻生太郎氏と武田理事長の対談等、盛りだくさんの内容でお送りいたしました。昨年度版を超える内容の濃いJC WAVEを皆様にお届けするために大会広報委員会メンバー一同、1年間全力で頑張っていきます。

幹事として初めてJC WAVEの編集に携わりました。今回改めて、活動を振り返りながら編集を行いましたが、さまざまな活動に各メンバーが力を注ぎ、浜松JCが確立していることを再認識しました。

全国大会、記念事業、今年は取材することが盛り沢山です。しっかりと取材して報告したいと思います。

大会広報委員会 幹事 日内地玄造

2008情報発信委員会メンバー／仲山端也、池谷和洋、平野裕之、小林利尚、日内地玄造、上村裕太、平山真弓、水元久人

この印刷物は有害な液体を出さない水なし印刷で印刷しました。

第57回 全国会員大会 浜松大会

2008.10.9(木)~12(日)



6月1日より登録受付開始!

(社)日本青年会議所 第57回全国会員大会 浜松大会記念事業 2008年まつ少年の船 2008.3.22~24

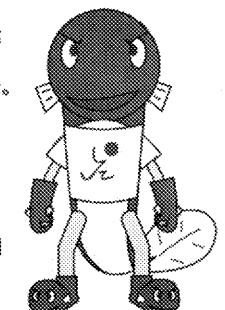
■大会テーマ ローカルコミュニティー復活!
～JAYCEEの活力が「気高き日本」へと導く～

■大会スローガン やらまいか!日本!
～気高きこの国の未来のために～

“うな松君”プロフィール

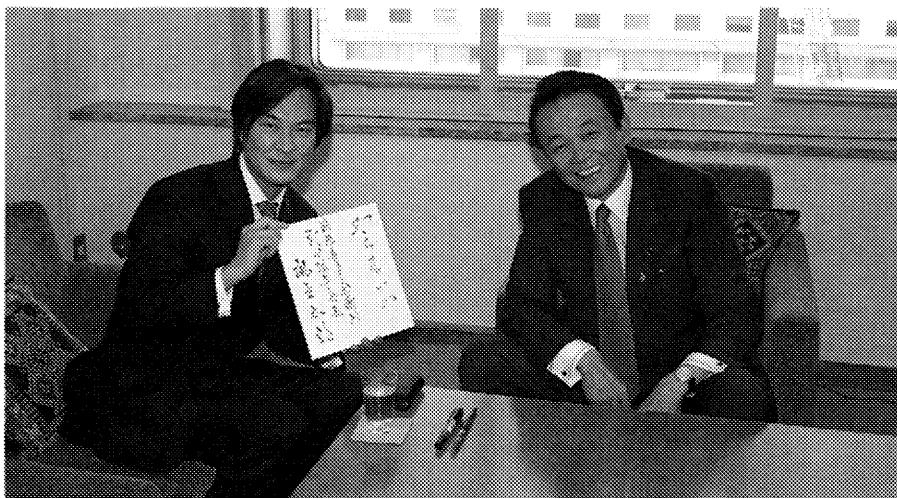
第57回全国会員大会浜松大会のマスコットキャラクター「うな松君」のプロフィールを紹介します。

愛称	うな松君
出生地	明治時代より受け継がれる浜松のイメージの代名詞とも言える養鰻業と、全国会員大会浜松大会のシンボルマーク「やらまいか!」を合体させて生まれたキャラクター。
主な生息地	愛称の「うな松君」は浜松により親しみを持ってもらえるようにとの願いから名付けられました。
血液型	浜松市西区浜名湖(淡水と海水が混じる汽水湖生まれです)
好物	A型(魚類は全部A型なんです。几帳面です)
趣味	生シラス(漁獲量日本有数)・すっぽん(日本シェア70%)・エシャロット(生産額日本一)
ポリシー	ナチュラリスト 浜松の自然を深く深く愛しています。
仕事	両親や地域から授かったやらまいか精神を基に浜松に息づくローカルコミュニティを全国に広めたいと日々思っています。
	全国会員大会浜松大会のPR
	浜松大会をPRするために市内はもとより全国各地様々な場所に登場します。



主 催:(社)日本青年会議所 **主 管:**(社)浜松青年会議所

副主管:(社)下田青年会議所・(社)伊東青年会議所・(社)熱海青年会議所・(社)御殿場青年会議所・(社)裾野青年会議所・(社)三島青年会議所
(社)沼津青年会議所・中伊豆青年会議所・(社)富士青年会議所・(社)富士宮青年会議所・(社)静岡青年会議所・(社)焼津青年会議所
(社)駿河青年会議所・(社)島田青年会議所・掛川青年会議所・(社)袋井青年会議所・(社)磐田青年会議所
(社)天竜青年会議所・(社)浜北青年会議所・(社)浜名湖青年会議所・(社)豊橋青年会議所・(社)飯田青年会議所



■第57回全国会員大会浜松大会 大会開催理念

「やらまいか!」浜松に古より宿るこの言葉は、自らの正義を感じ、勇気を持って何事にも果敢に行動する精神を表し、浜松が生んだ稀代の実業家、本田宗一郎氏の「チャレンジして失敗を恐れるよりも、何もしないことを恐れる」の格言とともに、市民一人ひとりの心の中に息づいています。そして、浜松のまちは、既存の価値観に充足することのない進歩の気性に富んだ市民性を有しています。さらに、日本ブランドを支える技術を基盤としたものづくりを誇り、文化に心の豊かさを求め、美しく広大な自然環境を自らの手で守り続ける市民が生む素晴らしいまちです。「やらまいか!」を市民の心の揺り所に長きにわたり市民意識に浸透する運動を重ね、市民とJCがともにまちづくりに邁進する静岡県浜松の地で、第57回全国会員大会を開催いたします。

2008年、自信と誇りに満ちた国と地域を未来に残すため、全国の志高き同志とともに推進してきた運動の成果として、ローカルコミュニティーが復活いたします。そして、「やらまいか!」精神を継ぎ、浜松大会へ主体的・自発的に参画した市民によって書き上げられた活性した浜松の姿を、全国から集結したメンバーが体感し、それぞれの地域における運動へ繋げることで、「気高き日本」が実現されるのです。その先に訪れる未来は、街角に笑顔が溢れ感謝の言葉を掛け合う光景を毎日見ることが出来る気品と気概溢れる市民がつくる理想のまちの姿です。そして、この未来を創るのは、高い志と使命感に満ち溢れた我々JAYCEEの活力なのです。

第57回全国会員大会浜松大会は、「やらまいか!」精神が宿る浜松の地で、JAYCEE40,000人の志を結集し、したがで、強く、誠実な「気高き日本」を創造いたします。そして、我々JCが誇るスクールメリットが、確実に世論を動かし、社会にポジティブな変化を巻き起こせる活力であることを確信する大会を実現いたします。

麻生 舞団四季をやると浅利慶太氏は、ずっと続いた四季も今でも流れ残っている。オペラとはちょっと違つてミュージカルは今風になつてゐたが、結果的には、結構から、良いと思う。

武田 ありがとうございます。

麻生 日本という国は輸入したものを純粋培養してうまく残すことに行く

れているいいものだけのこすといふいふことによく長けた国である。例えば、

楽器でいえば東宮御所などやっている雅楽器、あれは本来インドの楽器だ。

しかし今インドにはあの

楽器はひとつも無い。前

にインドの大使が宮中参

賀なかにまで来たときに、

その大使が後ろばかり見

て、後で「日本人が悪い」と言つたら「申し訳なか

つた。あの楽器が気になつたので」と答えたので、

「あれは雅楽器だ。宮中もしくは神道でやるBG

Mみたいなものだと教

武田 今回、そこからさらに音楽文化を盛りたいと思いミュージカルを始めます。音だけでなくビジュアルというものも盛りたいメセージを入れる事が出来ます。子供からお年寄りまで楽しめる形にしてやつてきます。浜松交響楽團の方に音楽を伝つてもらい、一連のストーリーには伝統合してひとつの音楽文化として根付かせます。また劇のストーリーには伝統的な文化を継ぎながら、明るい豊かなまちに住むためのメッセージを伝えたいと思います。当初宝塚を立ち上げた時の先生が浜松郊外出身の方で、ゆかりもあるので、是非ミュージカル・歌劇團を作りたいということです。浜松大会の記念事業の一つとしてやつてきます。浜松交響楽團の方に音楽を伝つてもらい、一連

麻生 踊る役者やプロデューサーはいるのか? 麻生 踊る役者やプロデューサーはいるのか? といふことです。武田 はい、総合監督は浜松出身の松尾文子さんにお願いします。歌・踊り・指揮等は専門家にお手伝いをお願いします。役者は一般市民から募集して、我々のメンバーでスタッフをやります。

にコラボレートできればと思います。

えたら、「あの雅楽器はどこで作ったのか?」と聞いてきたので「日本製だ」と答えたなら「NO」あればすべてインドだ」といった笑い。東宮の雅楽部長を紹介したらこの半狂乱で「この雅楽器全部買つ」といつて買って行ったよ。

武田 たゞの樂器が日本だけに残つたってことは、インドで生まれた文化や風習を守つていくところに、日本に伝わった遺傳使が持つて帰ってきたものを使つてはもうない。当時海外から渡つて来た服装や雅楽器などに日本の独自性を加えそ

んで違うのかと思つた、昔最初に日本に伝わった遺傳使が持つて帰つてきたものを使つてはそのまま使つている。当然中国に超一流の芝居スタイルは出来ないが、

創造が主力のニッチ産業(※6)、カワイ楽器・ヤマハがやつてきたこと、オートバイもハーレーみたいでかいものではなく、日本人と一緒にきたところに取り組んで、世界のホンダ・ヤマハ・スズキになったのだろ。何か・浜松郷の「ウリ」ということでミュージカル...。悪くはない。ものづくりの中にカルチャードラムは出来ないが、

つて来ることは無くない。

武田 はい。そういうていただけると、我々もより自信が持てます。

麻生 浜松は群馬県の太田市に次いで外国人の労働者比率が高いだろう?

武田 高いですね! ブラジル人の人口比率は日本一です。

麻生 ブラジルの文化と浜松の文化がよく同化したもの、もしくは同化するよう、インターナショナルスクールでブ



麻生 ブラジルの文化と浜松の文化がよく同化したもの、もしくは同化するよう、インターナショナルスクールでブラジル文化、日本文化、また歓楽文化とか浜松の持つている文化から新しい文化が生活の中から出てくるんじゃないかな。

武田 ブラジルから来た日系一世が浜松に居つて日本人になっていく。昔は日本から

日本に来ている。日本の新聞を読むと日本は常に悪いということになつてはいる。日本新聞を読むと日本は常に悪いということになつてはいる。日本新聞を読むと日本は常に悪いということになつてはいる。

武田 ブラジルに行つたが、今はブラジルから日本に来ている。日本の新聞を読むと日本は常に悪いということになつてはいる。日本新聞を読むと日本は常に悪いということになつてはいる。

武田 ブラジル人が多く住む浜松の新しい文化として、ブラジル人の方にも是非参加して頂きたいと思います。確かに生

きるということを考えると、お金を持つて来る人が多い。ビル・トラン(※8)などアメリカ国籍だったが、アメリカ人や誰も日本人を辞めて中国人になりたい人はいる。ビル・トラン(※8)などアメリカ国籍だったが、アメリカ人や

誰も日本人を辞めて中国人になりたい人はいない。中国人を辞めて日本人になりたい人はいる。ビル・トラン(※8)などアメリカ国籍だったが、アメリカ人や

誰も日本人を辞めて中国人になりたい人はいない。ローマのピントをいたたく事ができました。全国会員

大会の名に恥じない浜松大会、浜松のまちづくりに邁進します。

武田 ブラジル人が多く住む浜松の新しい文化として、ブラジル人の方にも是非参加して頂きたいと思います。確かに生きることが出来る事ではないかと

思います。そのようなまち浜松になることを目指します。

武田 ブラジル人が多く住む浜松の新しい文化として、ブラジル人の方にも是非参加して頂きたいと思います。確かに生きることが出来る事ではないかと

いふべきことが出来る事ではないかと

いふべきだ。



はまつ歌劇団誕生!

愛溢れる市民(ひと)がつくる自信と誇りにみちたまち 浜松
夢を叶える原動力「やらまいか」精神の発動

社団法人日本青年会議所 第57回全国会員大会 浜松大会記念事業
やらまいか! 日本!

あなたの明るい未来に挑戦!!

出演者募集

はまつ歌劇団 設立公演 初公演

ヒューマンストーリー ミュージカル

2008年10月13日(月・祝) 公演
公演場所／はまホール

(脚本・演出) 松尾文子
(音楽監修) Jazz Dialogue
(演奏) (財)浜松交響楽団
ジャズ演奏バンド

はまつ歌劇団

地域に根付いた文化・伝統を礎に、市民が誇りに思い、地域に活力をもたらす新たな文化の構築。
「音楽のまち・浜松」からさらに一歩進んだ「音楽文化の総合都市・浜松」を目指し、はまつ歌劇団を設立します。
愛溢れ、夢追い求める市民(ひと)が創る自信と誇りに満ちた地域(まち)を創造いたします。

オーディション

別紙の日程表の練習・公演に原則として参加できる方。
(※練習に来られない日についてはオーディション時に教えて下さい。)

スタッフも同時募集

原則として浜松市内及び浜松市近郊に在住・通勤している方。年齢は18歳以上(高校生不可)・性別は不問です。

募集期間 1次募集 平成20年4月1日(火)～平成20年4月18日(金)(当日応募)
2次募集 平成20年4月28日(月)～平成20年5月2日(金)(当日応募)

募集する人数 募集(伴奏:30名程度)・(金管東西演奏者:10名程度)
スタッフ10名程度を募集します。※定員により次第終了させていただきます。

申し込み方法 填込みはがきに必要事項をすべてご記入の上、右郵送下さい。
申込みされた方には、5月上旬にオーディションのご案内を郵送にてお送りいたします。
また下記メールアドレスに申し込み用紙の内容を記載して応募することもできます。
E-mail: hamakagekidan@yahoo.co.jp 寄附・持参での受け付けはできませんので、あらかじめご了承下さい。

日 程 平成20年5月10日(土)
会 場 グランドホテル浜松

選考方法 実技審査(演技・歌唱・ダンス)・面接審査
結果通知 審査終了後、後日郵送にてご連絡いたします。
申込について 申込み後、書面にて郵送でご連絡いたします。

JCI
Junior Chamber International

■主催:(社)浜松青年会議所
■後援:静岡県/浜松市/中日新聞東海本社/静岡新聞社/静岡放送/ケーブル・ウンディ/PAF/FM Haro!浜松エフエム(株)/K-MIX/浜松信用金庫/(株)ぱど

■お問い合わせ/(社)浜松青年会議所 夢ある浜松発信委員会 TEL:053-8036 浜松市中区東伊場1-3-1 グランドホテル浜松内 担当:和久田
E-mail hamakagekidan@yahoo.co.jp URL http://www.hamamatsujc.jp 緊急連絡先 TEL:053-454-6721 FAX:053-455-3563
はまつ歌劇団ブログ http://yumehamama.hamazo.tv/

※現在一般募集は行っておりません。経験者のご応募をお待ちしております

市民の心豊かな意識に対し、文化の果たす役割は大きいと考えます。また市民一人ひとりが自発的に参画する地域づくりが必要であり、文化的創造発信は、その大きな柱となります。このため、地域に根付いたこれまでの文化・伝統を礎に、市民が誇りに思い、地域に活力をもたらす新たな文化の構築が必要と考えます。そこで、この地域から古くから宿る「音楽文化」と、この地域に縁深い「演劇」を融合させた歌劇団を設立する運びとなりました。皆さんのご応募をお待ちしております。

夢ある浜松発信委員会 委員長 尾崎 真

第57回 全国会員大会浜松大会記念事業

2008 はまつ少年の船

担当:青少年育成委員会

3月22日(土)～24日(月)



少年の船に乗って

山田 啓加



3月22日 御前崎港から私たちを乗せた船『ふじ丸』は出航しました。私はこの研修が大好きで今回で3回目です。今回は去年よりもっとチームのメンバーと仲良くなれる様に自分に決意しました。上手に食べた「テーブルマナー」、消灯より上手に踊れなかったけど、星空教室の「オリオン座」はすごくきれいででした。あつという間の3日間でしたが、チームのみんなとすごく仲良くなりました。最後に、私にこんなに多くの体験をさせてくれたスタッフの人や家族に感謝します。

少年の船

瀧本珠理



私は今回2回目の船でした。「船よいしないかなあ」「友達はたくさんできるかなあ」とか思いながら船に乗りました。そんな不安を持ちながら、一番おもしろかったのは、よさこい祭りでした。よさこいをおどる前、少し気持ち悪かったのですが、やっているうちに楽しくなって気分が良くなっていました。それにおどりを覚えたので良かったです。この様な研修を考えてくれた人たちや、チームリーダーに感謝したいです。

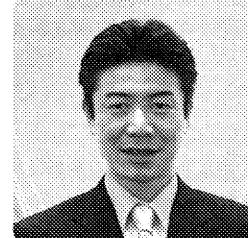


夢を抱く事の大切さを感じた



私は、今回初めて少年の船に参加しました。三日間の船旅はあつという間でしたが、本当に私が船に乗って一番感じた事は、夢を抱く事の大切さです。今回の船での研修で、子供たちは真剣に、楽しみながら自分の夢について考えていました。きっとその中で、自分の可能性や仲間の存在を知ったはずです。夢を通して多くの学べたという経験は、何よりもすばらしい事だったと私は思います。そして、私もそんな子供たちの姿から、様々な事を学べました。ぜひ来年も少年の船に乗船し、また子供たちと一緒に成長していきたいです。

2008年度正副理事長・専務理事・全国大会実行委員長からの一言



社団法人浜松青年会議所
第58期 副理事長
山内 良友

本年10月に開催される第57回全国会員大会浜松大会を目前に控え、全国から参集する各地青年会議所メンバーを対象に行なわれる大懇親会の開催と大会開催期間である4日間を満りなく運営するための運輸・宿泊関係の担当として準備に取り組んでおります。全国大会という社会にポジティブな変化を巻き起こすこのチャンスを確実に生かし、行政・企業・NPOなど各方面との関わりを多く築きながら、地域の活性化そして市民意識の変革を含んだ地域益に繋がるように精一杯努力しています。



社団法人浜松青年会議所
第58期 副理事長
望月 聖之

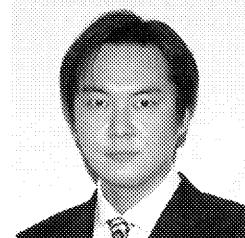
第57回全国会員大会が、浜松の地にて開催できることを、浜松JCメンバーならびに浜松市民の一人として、大変嬉しく、そして誇りに思っております。さて、本年度浜松JCでは、【青少年育成】【文化】【環境・観光】を機軸（テーマ）とした事業を、全国会員大会の記念事業と位置づけ、市民・行政・企業と協力しながら展開して参ります。この記念事業を通して、「愛溢れ夢追いめる市民（ひと）がつくる自信と誇りに満ちた地域（まち）」の創造を目指しながら、この素晴らしい機会を皆様とともに精一杯楽しみたいと思います。

第57回 全国会員大会 浜松大会へ向けて



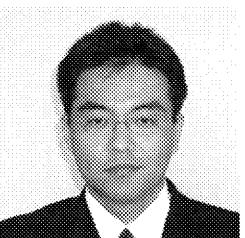
社団法人浜松青年会議所
第58期 副理事長
平野 荘太郎

今年度は、我々の住むこの浜松を全国に発信する絶好の機会である第57回全国会員大会浜松大会が開催されます。全国から集う約1万5千名のJCメンバーに、古くからこの浜松で強く根付いている「やらまいか精神」を感じいただき、浜松の活力（ちから）を全国に広めていく大会を構築します。そして、この大会をきっかけに日本中の人々が自分たちの住むこの国に自信と誇りを持つことができる信じ、運動を展開してまいります。



社団法人浜松青年会議所
第58期 理事長
武田 信孝

「やらまいか！」我々の心に根付く、自らの正義を信じ、勇気をもって行動を興す、はままつの精神文化を象徴するこの言葉に想いを込めて、愛溢れる情熱と壮大な夢を抱き、第57回全国会員大会浜松大会を主管させて頂きます。来浜して頂く全国のJCメンバーが「やらまいか」精神を確に築き上げられた活性した浜松の姿を体感し、それぞれの地域における運動へ繋げることで「気高き日本」が実現すると確信しています。



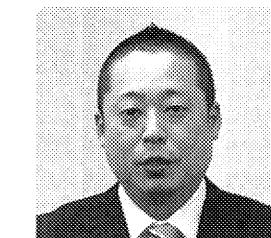
社団法人浜松青年会議所
第58期 副理事長
山田 清英

2005年に全国会員大会の主管をすることが決まり、それ以降有意義な大会にすべく議論を重ねているうちにあつといいう間に本番の年を迎えるました。今年に入ってからも大会に向けるメンバーが毎日のように何かしらの準備に携わっています。全国会員大会が自信と誇りに満ちた「浜松」を未来に残せるような地域の皆さんとの協働運動を行うきっかけとなるべく今後も大会に向けて邁進して参ります。どうぞ例年にもまして多大なるご支援・ご協力を頂けますようお願い申し上げます。



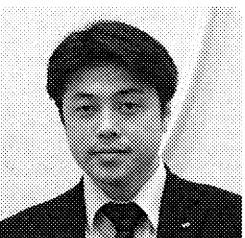
社団法人浜松青年会議所
第58期 副理事長
山崎 貴裕

本年度、誇りある絆創造室の担当副理事長を務めさせていただきます山崎貴裕と申します。一年間よろしくお願ひいたします。誇りある絆創造室は、大会交流委員会では、大会インフォメーション業務、大会涉外委員会では大会に関する渉外業務を行います。そして、「やらまいか」精神の心意気を忘れず、愛溢れる心で、常に夢を誇り続け、強く、誠実な「気高き日本」の創造を目指し、よりいっそうの努力で第57回全国会員大会浜松大会の成功を目指します。どうぞよろしくお願ひいたします。



社団法人浜松青年会議所
大会実行委員長
西山 恒矢

浜松大会まで残り半年となりました。2005年9月に主管決定を頂いて以来、浜松JC一丸となり大会構築を進めて参りました。国内最大級のこのコンベンションで、愛するまち浜松を全国に発信すると同時に、ローカルコミュニティ復活による「気高き日本」の創造を実現して参ります。今後も「やらまいか」精神のもと、自らの地域を今まで以上に活気溢れるまちに導き、大会本番では心からの感謝と笑顔で全国のメンバーを迎えるべきだと思います。とにかく「前進」あるのみ！！です。



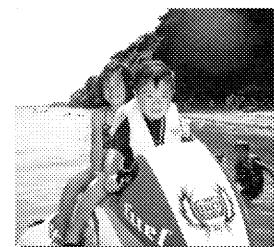
社団法人浜松青年会議所
第58期 専務理事
間宮 純也

私は「上州からつ風」が吹く群馬は前橋で育ちましたが縁があって「遠州からつ風」が舞うこの浜松の地に根を下ろしました。温かい気候、ローカルコミュニティの理想的姿である浜松まつりや魅力ある地産品、快くよそ者を受け入れる浜松の人柄がとても好きです。全国会員大会を機にこうした浜松のすばらしさもPRしたいですね。そして、そんな魅力溢れる浜松の中心には常に「浜松JCあり」といった団体になるよう盛り上げていきたいです。

緑と水のまちづくり委員会では、オール浜松（市民、行政、企業）の精神で環境・観光を柱に事業を行います。8月にはマリンジェット大会、環境・企業・食ブース出展、音楽コンサート等を雄大で美しい自然を持つ浜名湖で行い、触れる事で、自然の尊さを知り、地域を愛し誇りに思う心を育みます。

また、浜名湖周遊の企画も作成し、観光地としての地域活性化と来訪者の増加を目指します。

全国大会時にはガーベラを使用して、中心市街地にオブジェを市民共同で製作、展示することにより、全国会員大会に訪れるJCメンバー及び市民に「花のまち浜松」を発信いたします。記念事業を通して浜松・浜名湖の魅力を多くの人にPRいたします。



JCI © 静岡県JC連盟 浜松JCストラバ
未来に繋げ！今日新たに知る浜名湖の魅力

©CO : dCO CO2

静岡JC連盟
環境貢献活動

近年フットサルは、身近に体験できるスポーツとして全国的にも普及が進んでいます。競技人口が幅広い世代に渡るフットサルにおいて、静岡県は女性競技人口（協会登録者）が510名および、全国第4位の地域となっています。特に最近は、子どもを持つ主婦層の競技人口が増加しており、生涯楽しめるスポーツとして、各地域にて新たなスポーツ文化が確立されつつあります。そこで、静岡県フットサル委員会と協同で、この主婦世代（O-30）のフットサル大会を全国公募で行うことにより、開催地である浜松市をPRすると同時に、参加して頂いたメンバー並びに運営・観戦する人々が、フットサルを通じて豊かなスポーツ文化を創造し、心身の健全な発達と社会の発展に寄与することができる事業とします。

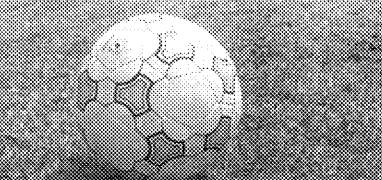
○開催日【予選リーグ】 2008年11月29日(土)

【決勝トーナメント】 2008年11月30日(日)

○開催場所浜松アリーナ（メインアリーナ・サブアリーナ）

○対象者・全国公募O-30Ladiesフットサルチーム（36チーム）

・浜松市民及び近隣地区住民（スタッフ及び観戦者）



報**献血事業へのご協力有難うございます**

1月14日(日)遠鉄百貨店前にて、浜松JC伝統の事業「20歳の献血」が行われました。当日、中心になって献血を呼びかけたのは、前日からの一泊オリエンに参加した、浜松JC入会希望者です。生まれて初めての献血の呼びかけは、勝手のわからない作業であったことだと思います。JCの3信条・奉仕・修練・友情を事業から学び、JAYCEEとして羽ばたいてほしいと思います。

担当：会員拡大委員会

**わんぱく相撲**

毎年5月に「わんぱく相撲 浜松場所」という小学生相撲大会を行っております。国技である相撲を体験し、努力すること、苦しさに耐えること、勝つことの喜び、負けることの悔しさ、敗者への思いやりを学び、心豊かに育つ鍛錬の場を提供します。そしてこの市大会、さらに県大会を勝ち進むと、8月の全国大会では相撲部屋に宿泊し、国技館の土俵で全国の小学生と相撲をとることができます。

今年の浜松大会のテーマは「夢をえがこう。あきらめない精神(こころ)で～競い合う友情と感謝の下で～」です。近年の勝ち負けを曖昧にする傾向の中で、競い合い明確な勝敗の中でしか得られない気づきを提供し明るい豊かな街づくりを実践します。

担当：大会交流委員会

**浜松ユナイテッド・チルドレン(UC)だより**

こんにちは。浜松UC 第4代代表の大塚茉莉衣です。

私たちは「未来の日本・世界を動かす人を作る」を理念に掲げ、現在約60名のメンバーで活動しています。常時活動としては、総会を開き日々のプロジェクトの報告をし、その中で行われるミーティングで熱い思いをぶつけあったり、交流会でメンバー同士の交流を深めたりしています。

昨年7月には“SUNSHINE FESTIVAL2007”というUC独自で助成金を集めたりして行ったイベントも成功させることができました。

また、今年10月にはUC全国大会も控えており、メンバー全員熱い気持ちで取り組むつもりです。まだまだ中高生で至らない点もあるかと思いますが、暖かい目で見てやってください。これからもよろしくお願いします!

**新会員募集**

JCは「まちづくり」「ひとづくり」に一生懸命取り組んでいます。

あなたを変えることができるのあなたしかいません。そこで何を学び、何を身につけるのか?あなた次第です。会社や家庭では出来ない経験があなたを待っています。私たちと一緒に何かを変えませんか?

JCってなに?

青年会議所は、活動の基本を「奉仕」「修練」「友情」に置き、会員は「明るい豊かな社会を築き上げること」を共通の理念としています。また会員相互の啓発と交流を図り、公共心を養いながら、地域社会の反映と平和に貢献することを目的としています。

JC入会のメリット

「仕事が忙しくて時間がない」と思っている方こそ入会によって得られるものは多いと言えます。社会人にとって時間のコントロールほど難しいものはありません。自分は時間の使い方が上手なのかを知り、さらに上手になるには簡単な方法があります。それは自分よりも上手な人に出会い、一緒に活動して学ぶことです。新たな自分の発見。よい影響を互いに与え合う人間関係。自分の仕事にフィードバックできる活動。そこにJCのよさがあります。



お問い合わせ先

(社)浜松青年会議所 会員拡大委員会
TEL:053-454-6721 FAX:053-455-3563
E-mail: room@hamamatsujc.jp



入会要項

<http://www.hamamatsujc.jp/>

入会について

- 青年会議所の目的と意義に共感し、自発的な意思と情熱を待っていること
- 浜松市及びその一円に居住する満20歳以上40歳未満の品格ある者であること
- 最低月1回開かれる例会と委員会に出席できること
- 健全な社会人としての教養と良識のある方で正常な事業に従事していること

**京都会議で全国大会をPR!****契約締結式**

武田
信謙
伊藤

1月18日から1月20日まで国立京都国際会館において、京都会議が行われました。

初日には各種会議、第57回 全国会員大会主管締結式が行われ、浜松JC武田信孝理事長が来る浜松大会に向けて調印を致しました。

翌日19日はローカルコミュニティー復活推進セミナーにてUC(united children)の代表鈴木稔人さんも活動報告を致しました。

第126回通常総会では小田会頭の所信演説、活動討議の他、浜松JCの全国会員大会PR演説を致しました。

会場の外では駆けつけた浜松JCのメンバーが声を挙げて全国会員大会のアピールを致しました。

担当：大会セレモニー委員会

~2月度例会
「副主管契約締結式」~

2月11日(月)熱海後楽園ホテルにて、2月度例会「副主管契約締結式」(IN熱海)が行われました。

ブロック出向者が集まる第1回出向者合同会議の中で副主管締結式が行われ、多くの浜松メンバーも出席し、副主管 23LOMの理事長の皆様より契約書に御捺印を頂きました。浜松メンバーの大会に対する熱い思いを副主管LOMの皆様に伝えることができ、「ともに頑張りましょう」という力強いお言葉を頂くことが出来ました。

担当：大会セレモニー委員会

**趣向をかえて…今年も、移動オーケストラ教室開催します**

1976年の第25回日本青年会議所全国会員大会浜松大会の開催時に設立され「音楽のまち浜松」をスローガンにアマチュアの音楽家達の協力で32年間も継続され組織されている、財団法人浜松交響楽団による「移動オーケストラ」が今年は6月1日の日曜日の午後2時から天竜区にある生ホールで開催されます。

37回目の開催である今回も趣向をかえ従来の学校訪問ということではなく3年前に合併した天竜区にある立派な音楽ホールで主に天竜の方々に臨場感あふれるオーケストラを間近で堪能してもらいたいと思って企画運営いたします。

担当：大会諸会議委員会

こんな活動をしています
浜松J.C活動報告と今後の予定